



# 2026年3月期 第3四半期決算説明資料

日東电工株式会社

2026年1月26日



- 1 2026年3月期 第3四半期実績 P3**
- 2 2026年3月期 業績見通し P12**
- 3 補足資料 P18**

1

# 2026年3月期 第3四半期実績

## 2025年Q3(4-12月) 業績

売上収益	7,862億円	営業利益	1,479億円	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	1,057億円
------	---------	------	---------	---------------------------	---------

## 前年同期比

売上収益	+79億円 (1.0%増)	営業利益	-51億円 (3.3%減)	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	-30億円 (2.7%減)
------	------------------	------	------------------	---------------------------	------------------

- インダストリアルテープとヒューマンライフが増収も、主力のオプトロニクス減収により  
前年同期比で増収減益
- 為替影響は営業利益で-88億円/3.9円円高
- 為替影響を除くと増収増益

# 2025年度 Q3(4-12月)概況

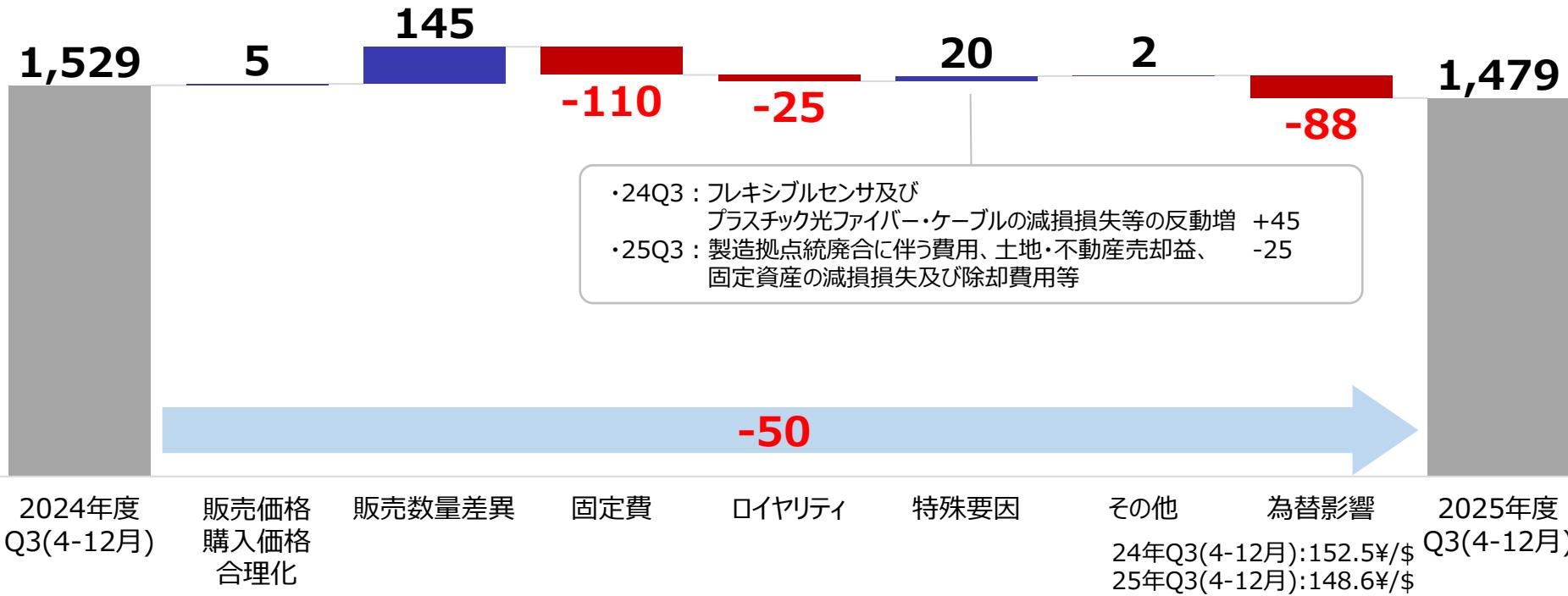
5

(億円)

	2024年度Q3 (4-12月)	2025年度Q3 (4-12月)	前年同期比	
			金額	増減 %
売上収益	7,783	7,862	79	+1.0%
営業利益	1,529	1,479	-51	-3.3%
営業利益率	19.7%	18.8%	–	-0.8%
税引前利益	1,528	1,487	-42	-2.7%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	1,087	1,057	-30	-2.7%
米ドルレート(円)	152.5	148.6	-3.9	-2.6%

# 2025年度 Q3(4-12月) 前年同期比 利益増減分析

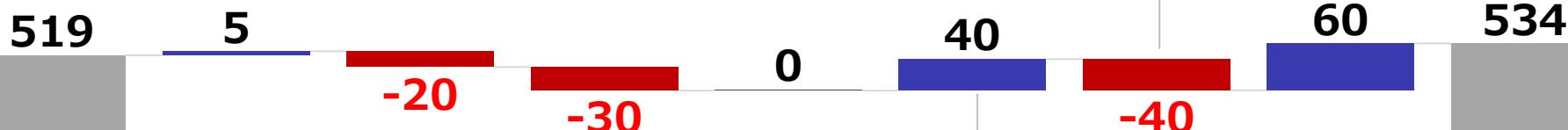
(億円) ※当分析は推計値



# 2025年度 Q3(10-12月) 前期比 利益増減分析

(億円) ※当分析は推計値

情報機能材料の在庫未実現利益の影響等



- ・25Q2 : 製造拠点統廃合に伴う費用及び固定資産除却費用等の反動増 +30
- ・25Q3 : 製造拠点統廃合に伴う費用、土地・不動産売却益、  
固定資産の減損損失等 +10

2025年度  
Q2(7-9月)

販売価格  
購入価格  
合理化

販売数量差異

固定費

ロイヤリティ

特殊要因

その他

為替影響  
25Q2(7-9月) : 146.9¥/\$  
25Q3(10-12月) : 152.7¥/\$

2025年度  
Q3(10-12月)

# 2025年度 Q3(4-12月) セグメント別業績

8

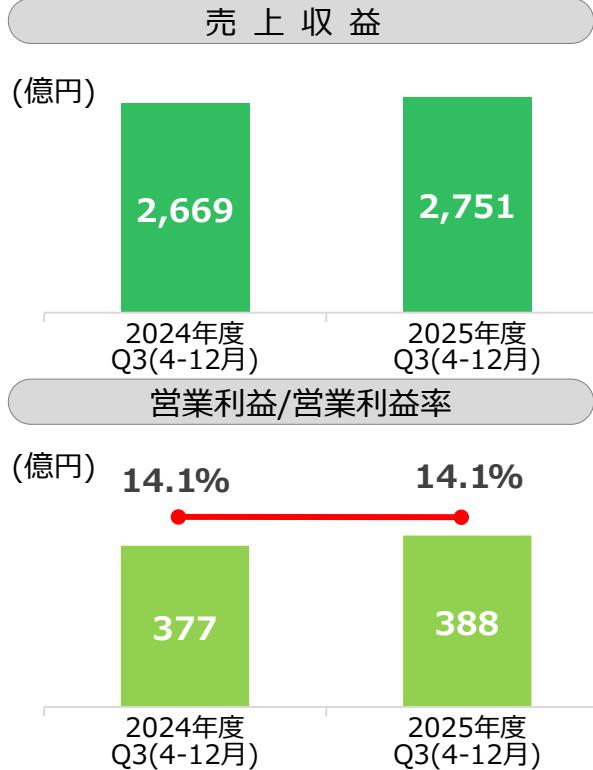
(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2024年度Q3 (4-12月)	2025年度Q3 (4-12月)	前年同期比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ※	2,669 377	2,751 388	81 11	+3.0% +3.0%
オプトロニクス※	4,222 1,379	4,120 1,205	-102 -174	-2.4% -12.6%
ヒューマンライフ※	990 -57	1,069 -25	79 32	+8.0% -
その他	0 -105	0 -53	0 52	+184.5% -
調整額※	-99 -65	-78 -36	20 28	- -
合計	7,783 1,529	7,862 1,479	79 -51	+1.0% -3.3%

※2025年度より、マネジメント体制の変更を行った結果、報告セグメントの分類に一部変更があります。

2024年度Q3の実績数値は当該変更を反映しております。

# セグメント別業績 インダストリアルテープ<sup>®</sup>



売上収益	<b>2,751億円</b> (前年同期比3.0%増)
営業利益	<b>388億円</b> (前年同期比3.0%増)

## ■エレキ

- ハイエンドスマートフォン向け組み立て用部材はバッテリー固定用電気剥離テープの採用モデル拡大により需要が増加
- セラミックコンデンサー向け工程用材料の需要が増加

## ■半導プロセス材

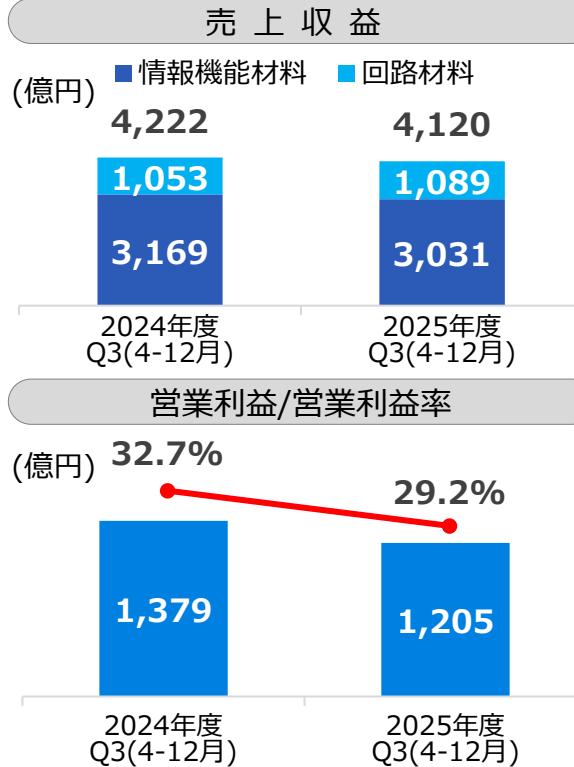
- 半導体メモリ向けの需要が増加

## ■その他

- 中国における日系メーカーの自動車生産台数の減少により減収
- 製造拠点統廃合に伴う費用を計上

# セグメント別業績 オプトロニクス

10



売上収益	4,120億円	(前年同期比2.4%減)
営業利益	1,205億円	(前年同期比12.6%減)

## ■ 情報機能材料

- ハイエンドノートパソコンやタブレット端末の生産台数が好調に推移し、光学フィルムの需要が増加
- LCDスマートフォン向け光学フィルムは戦略的撤退で減少
- 工程保護フィルムは材料合理化による値下げを実施

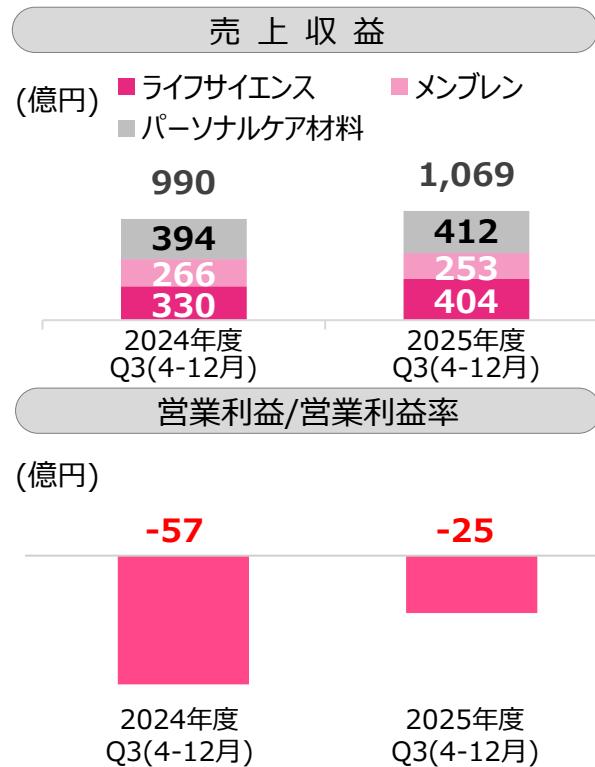
## ■ 回路材料

- ハイエンドスマートフォンの生産拡大により、高精度基板の需要が増加
- CIS\*はHDD\*市場において需要が急速に回復した前年に対して同水準

\* CIS : Circuit Integrated Suspension  
\* HDD : ハードディスクドライブ

# セグメント別業績 ヒューマンライフ

11



売上収益	1,069億円 (前年同期比8.0%増)
営業利益	-25億円 (前年同期比-)

## ■ ライフサイエンス

- 核酸受託製造とその製造に使用される核酸材料 (NittoPhase™) の需要が増加
- Q2期より将来商用化が見込まれる大型案件の生産を開始
- 核酸創薬は、難治性癌治療薬の臨床第1相試験が完了しライセンスアウトに向けた取り組みを継続

## ■ メンブレン

- 中国において排水・廃液のゼロ化に貢献するZLD\*の需要が堅調に推移した一方で、各種産業用途向けの高分子分離膜の需要が減少

## ■ パーソナルケア材料

- おむつ向け新製品と環境貢献型製品の拡販が寄与
- Q3期に固定資産の減損損失を計上

\* ZLD : Zero Liquid Discharge

2

## 2026年3月期 業績見通し

# 2025年度通期 業績見通し（対前年度比）

(億円)<sup>13</sup>

	2024年度通期 (4-3月)	2025年度通期見通し (4-3月)	前年度比	
			金額	増減 %
売上収益	10,139	10,270	131	+1.3%
営業利益	1,857	1,860	3	+0.2%
営業利益率	18.3%	18.1%	—	-0.2%
税引前利益	1,853	1,860	7	+0.4%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,372	1,360	-12	-0.9%
米ドルレート(円)	152.9	150.0	-2.9	-1.9%

# 2025年度通期 業績見通し（対前回予想比）

(億円)<sup>14</sup>

	2025年度通期見通し (10月時点)	2025年度通期見通し (1月時点)	前回予想比	
			金額	増減%
売上収益	9,950	10,270	320	+3.2%
営業利益	1,730	1,860	130	+7.5%
営業利益率	17.4%	18.1%	—	+0.7%
税引前利益	1,730	1,860	130	+7.5%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,260	1,360	100	+7.9%
米ドルレート(円)	146.0	150.0	4.0	+2.7%

# 2025年度通期 セグメント別業績見通し（対前年度比）

15

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2024年度通期 (4-3月)	2025年度通期見通し (4-3月)	前年度比	
			金額	増減%
インダストリアルテープ※	3,518 459	3,650 500	132 41	+3.7% +9.0%
オプトロニクス※	5,420 1,731	5,290 1,520	-130 -211	-2.4% -12.2%
ヒューマンライフ※	1,324 -117	1,440 -30	116 87	+8.8% -
その他	0 -122	- -70	- 52	- -
調整額※	-124 -94	-110 -60	14 34	- -
合計	10,139 1,857	10,270 1,860	131 3	+1.3% +0.2%

※2025年度より、マネジメント体制の変更を行った結果、報告セグメントの分類に一部変更があります。

2024年度の実績数値は当該変更を反映しております。

# 2025年度通期 セグメント別業績見通し（対前回予想比）

16

(億円)

上段：売上収益 下段：営業利益	2025年度通期見通し (10月時点)	2025年度通期見通し (1月時点)	前回予想比	
	金額	増減%		
インダストリアルテープ	3,535 470	3,650 500	115	+3.3%
オプトロニクス	5,105 1,415	5,290 1,520	185	+3.6%
ヒューマンライフ	1,415 <span style="color:red;">-10</span>	1,440 <span style="color:red;">-30</span>	25	+1.8%
その他のセグメント	— <span style="color:red;">-75</span>	— <span style="color:red;">-70</span>	—	—
調整額	<span style="color:red;">-105</span> <span style="color:red;">-70</span>	<span style="color:red;">-110</span> <span style="color:red;">-60</span>	—	—
合計	9,950 1,730	10,270 1,860	320	+3.2%
			130	+7.5%

## 〈本資料における注意事項〉

1. 業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。
2. 金額、比率(%)は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

3

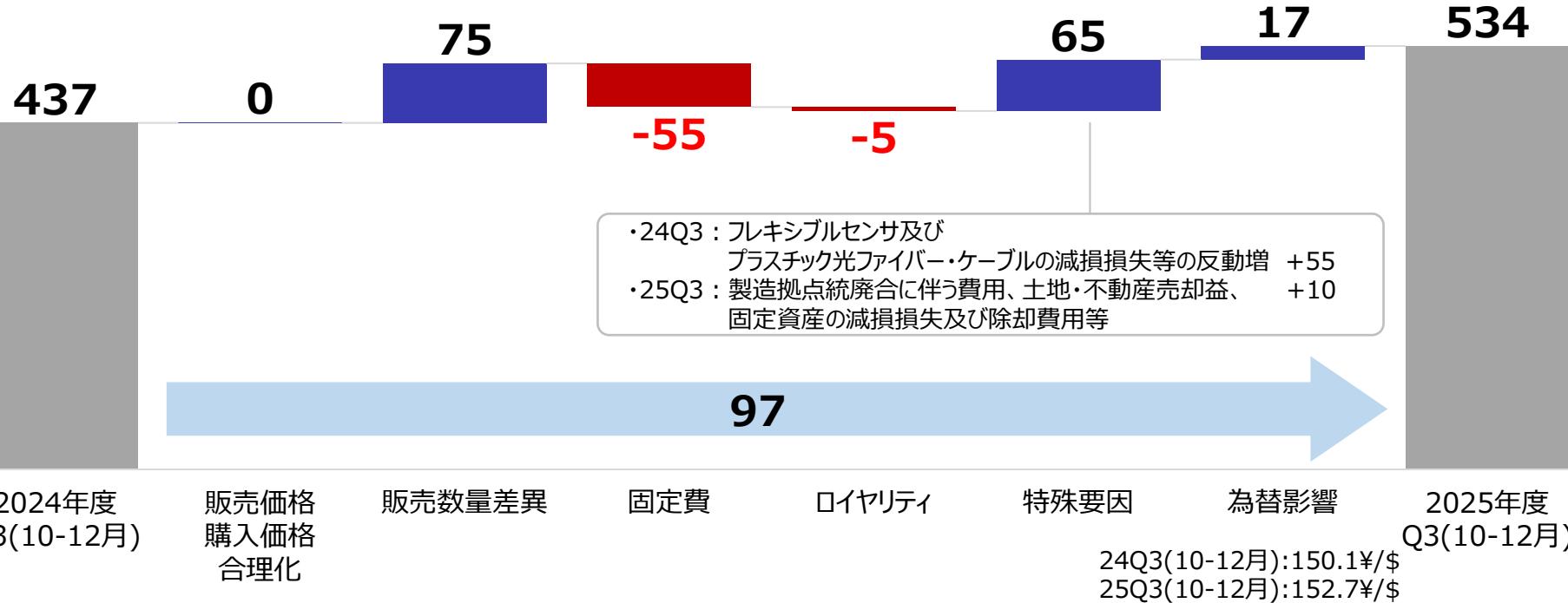
## 補足資料

# 2025年度Q3 (10-12月) 前年同期比 利益増減分析

19

(億円)

※当分析は推計値



# 設備投資・減価償却費・研究開発費

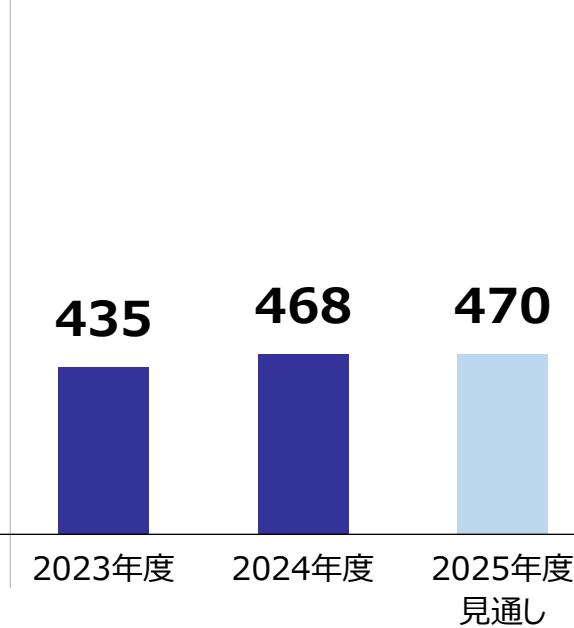
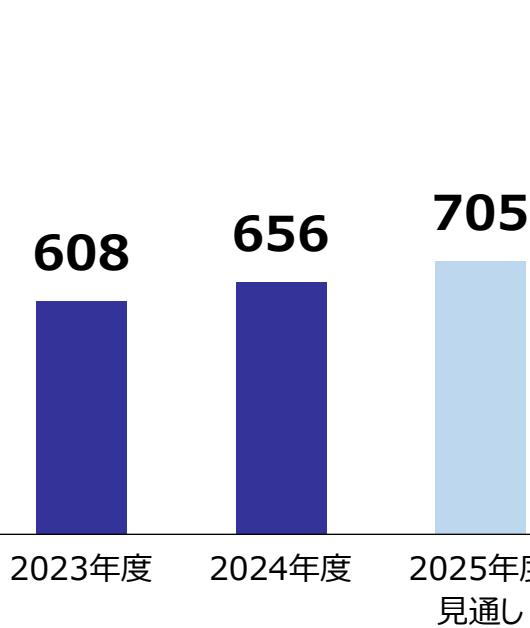
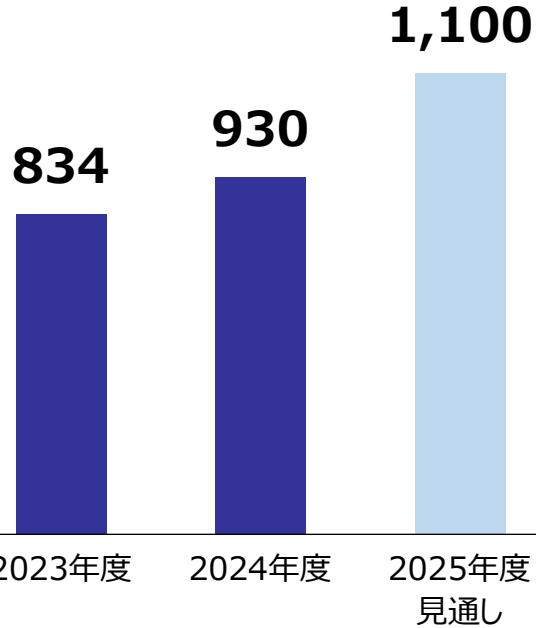
20

設備投資額

減価償却費

研究開発費

(億円)



# 連結キャッシュ・フロー計算書

21

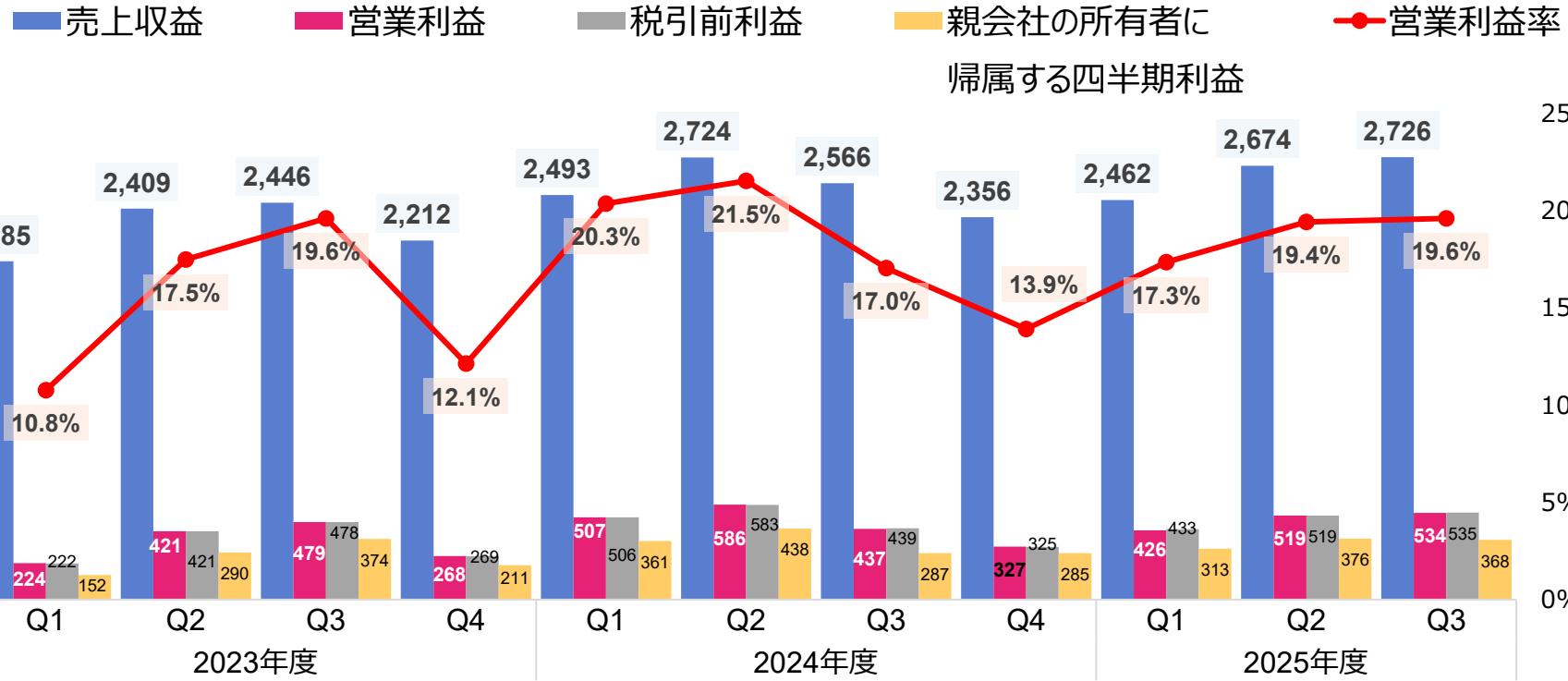
(億円)

	2024年度Q3 (4-12月)	2025年度Q3 (4-12月)	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー（営業CF）	1,581	1,337	-243
投資活動によるキャッシュ・フロー（投資CF）	-888	-841	47
フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	692	496	-197
財務活動によるキャッシュ・フロー（財務CF）	-578	-1,056	-478
為替変動による影響等	60	155	95
現金及び現金同等物の増減	174	-406	-580
期末の現金及び現金同等物の残高	3,597	3,228	-369

# 業績推移(四半期)

22

(億円)

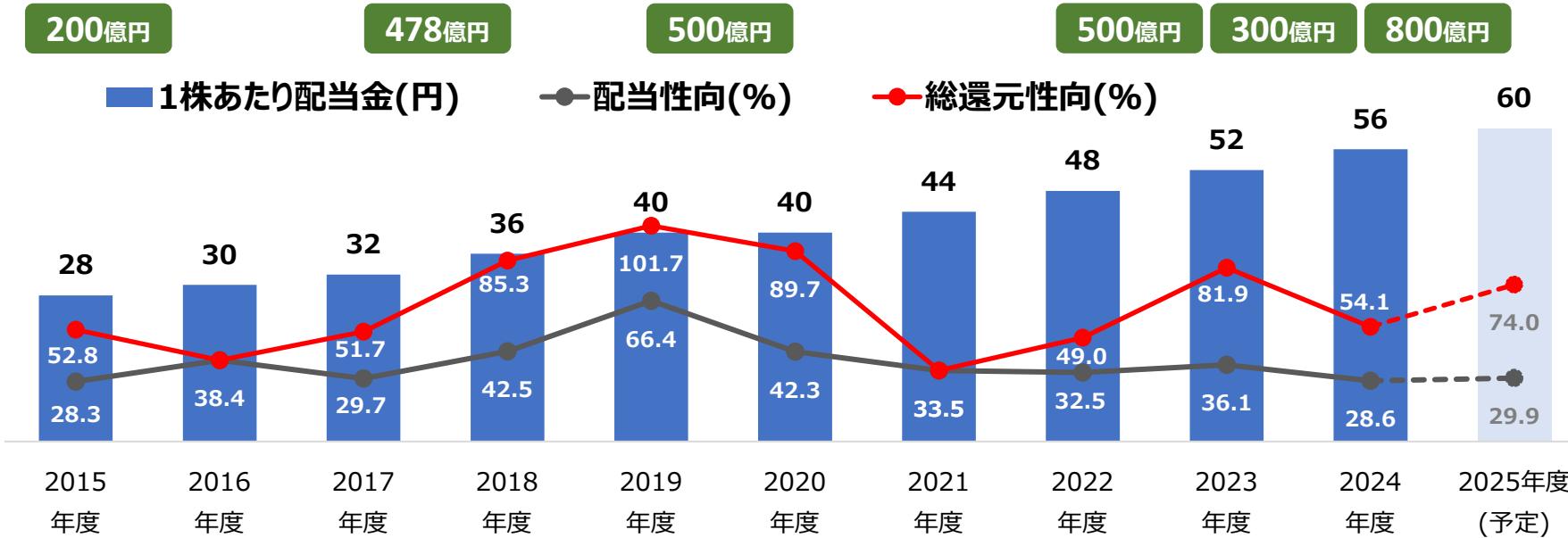


# 株主還元

23

2025年度の配当金は4円増配の年間60円を予定  
2025年2月から8月にかけて800億円の自己株式を取得

## 自己株式の取得



# 事業ポートフォリオの状況

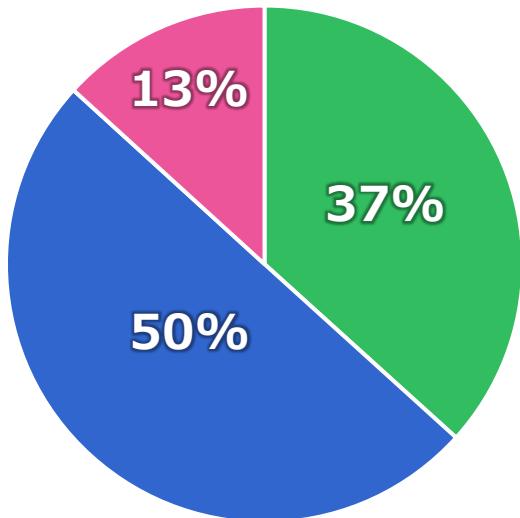
(※調整額を含まない構成比率)  
(%は四捨五入で表示)

24

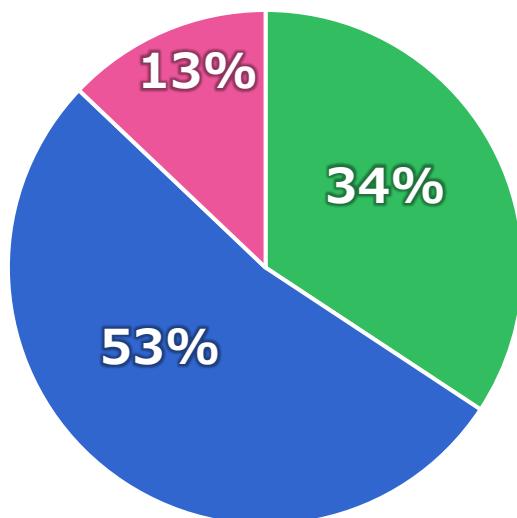
## 売上収益

■ インダストリアルテープ ■ オptronics ■ ヒューマンライフ

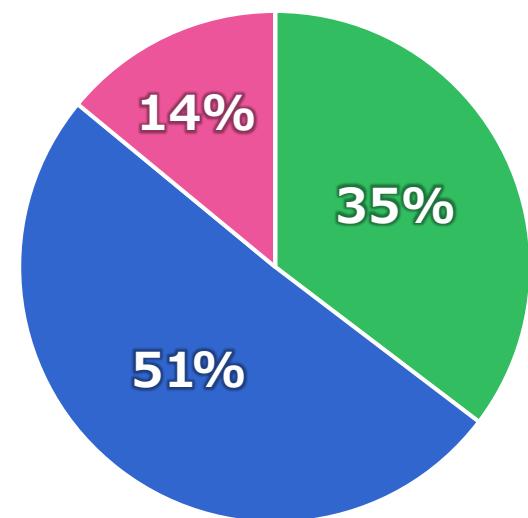
2023年度実績 9,151億円  
(143.9¥/\$)



2024年度実績 10,139億円  
(152.9¥/\$)



2025年度予想 10,270億円  
(150.0¥/\$)



# 事業ポートフォリオの状況

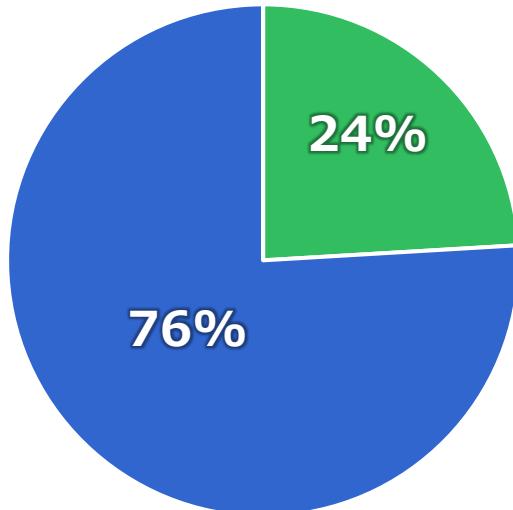
(※調整額及びマイナスセグメントを含まない構成比率)  
(%は四捨五入で表示)

25

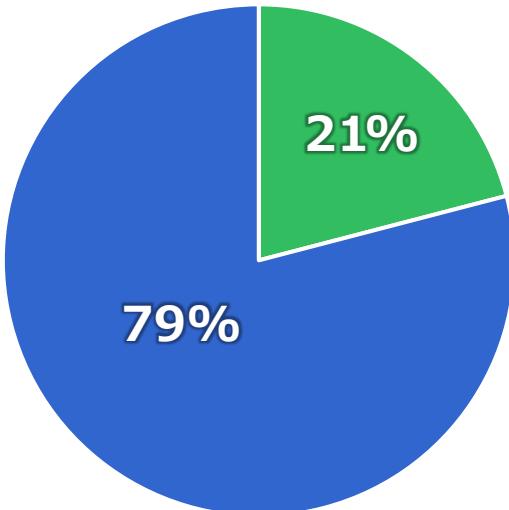
## 営業利益

■ インダストリアルテープ ■ オptronics ■ ヒューマンライフ

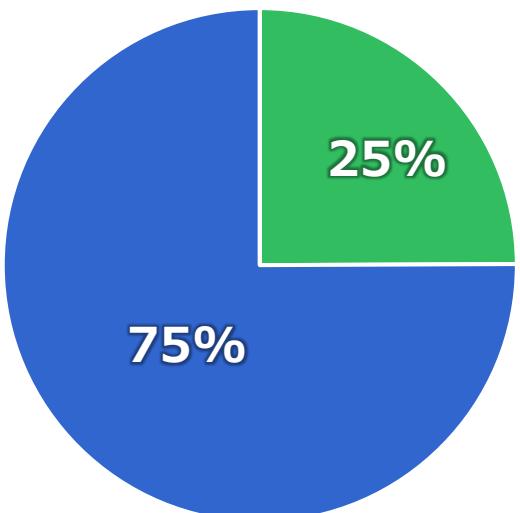
2023年度実績 1,391億円  
(143.9¥/\$)



2024年度実績 1,857億円  
(152.9¥/\$)



2025年度予想 1,860億円  
(150.0¥/\$)



# 開示セグメント区分

26

2022年4月開示

セグメント	
インダストリアル テープ <sup>†</sup>	
オプトロニクス	情報機能材料 プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス メンブレン
その他（新規事業）	

2022年7月開示

セグメント	
インダストリアル テープ <sup>†</sup>	
オプトロニクス	情報機能材料 プリント回路
ヒューマンライフ	ライフサイエンス メンブレン
その他（新規事業）	

2023年4月更新

セグメント	
インダストリアル テープ <sup>†</sup>	
オプトロニクス	情報機能材料 回路材料
ヒューマンライフ	ライフサイエンス メンブレン パーソナルケア 材料
その他（新規事業）	



# Nitto

Innovation for Customers